



平成26年5月14日

各 位

会 社 名 栗林商船株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長
栗 林 宏 吉
(コード番号 9171 東証第2部)
問 合 せ 先 常務取締役経理部長
阿 部 英 之
(TEL 03-5203-7982)

特別損失の計上並びに業績予想と実績との差異に関するお知らせ

当社は、平成26年3月期(平成25年4月1日～平成26年3月31日)個別決算において、下記の特別損失の計上を行うとともに、平成26年2月5日に公表いたしました平成26年3月期の業績予想について下記のとおり差異が発生いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上並びにその内容 関係会社株式評価損(個別)

当社の連結子会社である登別グランドホテルに対する投融資について、同社の財政状態及び経営成績を勘案した結果、関係会社株式評価損259百万円を特別損失に計上いたしました。

なお、関係会社株式評価損は連結決算上相殺消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

2. 業績予想と実績値との差異

平成26年3月期通期個別業績予想数値との差異(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 19,000	百万円 600	百万円 600	百万円 250	円 銭 19.84
実績値(B)	18,892	708	718	139	11.03
増減額(B-A)	△ 108	108	118	△ 111	—
増減率(%)	△ 0.6	18.0	19.7	△ 44.4	—
(ご参考) 前期実績 平成25年3月期	17,037	265	227	129	10.30

3. 業績予想と実績との差異の理由

売上高、営業利益及び経常利益は、概ね当初予想のとおりに移りました。当期純利益は上記に記載のとおり、特別損失を計上いたしましたので、前回予想を下回りました。

以 上